

農業ワーキング・グループ関連

提案事項名	該当頁
1 - 農薬データの融通等によるジェネリック農薬の早期認可 1
2 - 副産物を飼料用原料として使用する食品用とうもろこしの安全検査基準の見直し 1
3 - 配合飼料の成分表示の簡素化 2
4 - 飼料添加物、動物医薬品の審査・承認の迅速化 2
5 - 臨床検査業務などについての獣医療行為の緩和 3

番号	受付日	所管省庁 への検討 要請日	提案事項	提案の具体的内容等	提案主体	所管官庁
1	2月10日	3月5日	農薬データの融通等によるジェネリック農薬の早期認可	米国で導入されている特許切れ農薬の農薬データについて融通する制度(データコンペンセーション制度)は、ジェネリック農薬の登録促進に有効な制度であるが、日本では導入されていない。データコンペンセーション制度を導入することでジェネリック農薬の普及によるコスト削減がはかれることから、ジェネリック農薬の農薬データの融通等を導入し、早期認可を実現すべき。	全国農業協同組合中央会	農林水産省
2	2月10日	3月5日	副産物を飼料用原料として使用する食品用とうもろこしの安全検査基準の見直し	アフラトキシンについては、リコンディショニングにより減少するという見解があるなか、再検査という工程が採用されないことで、食品用とうもろこしの輸入に不安が生じている。揚港でのアフラトキシン検査で基準値を超えた食品用とうもろこしは、アフラトキシを減少させる手法(リコンディショニング)を用い再検査で飼料の基準を満たした場合に飼料用に転用しているが、一旦検査不合格の場合でも同様の方法で再検査し食品基準を満たせば食品用としても輸入ができるよう基準の見直しをすべき。	全国農業協同組合中央会	厚生労働省

番号	受付日	所管省庁への検討要請日	提案事項	提案の具体的内容等	提案主体	所管官庁
3	2月10日	3月5日	配合飼料の成分表示の簡素化	<p>現在の配合飼料成分規格表示は飼料安全法で最少量、最大量を保証値として記載するように定められているが、この成分規格を順守するために、余剰成分を含んだ飼料設計を実施しており、生産者が必要とする日本飼養標準で定められた飼料成分との格差(過剰コスト)が生じている。</p> <p>そのため、配合飼料の成分表示を、家畜飼養上影響の大きい粗たんぱく質と可消化養分総量(鶏は代謝エネルギー)の2項目に簡素化し、粗たんぱく質表示を最少量表示(〇〇以上)から成分理論値表示(以上のない%表示)とすることで配合割合上の余剰成分を減らし、飼料生産のコスト削減を実現すべき。</p> <p>なお、この件を採用するとすればメーカーの自主管理に負うところが拡大するが、昭和51年に発出された飼料安全法の当該基準は、飼料メーカーへの牽制や飼料品質の向上等といった当初の目的・使命は既に終えているものと考えられ、また、成分的に問題のある飼料であれば飼養成績に影響が出るため、生産者との関係上、責任ある製品を製造するものと考えられることから、敢えて現行の表示基準の法律によって規制する必要は無いと考えられる。</p>	全国農業協同組合中央会	農林水産省
4	2月10日	3月5日	飼料添加物、動物医薬品の審査・承認の迅速化	<p>飼料添加物・動物用医薬品の審査・承認は、農水省・厚労省・食品安全委員会の3つの異なる組織で審議されており、数多くの承認のための資料と複雑な審議過程が承認長期化極めて長期間を要していることから、農家が早期にそのメリットを享受できない状況にある。</p> <p>我が国に畜産物を輸出できる国と同じ様に迅速に承認する飼料添加物・動物用医薬品の審査手順に改革し、有用な資材を畜産生産者に早期に提供できるようにするため、農業資材審議会を毎月開催(現状3回/年)し、迅速に審議する体制を整備し(現状1年～数年の審議待ち)、申請から承認を受けるまでの期間を原則6か月以内とするべき(現状数年)。</p> <p>また、審議を的確・迅速に進めるため、審議委員は「飼料添加物の評価基準」を熟知し、かつ我が国の畜産の実態を正確に把握している者がつとめる(審査委員任命基準の適正化・明確化)ことも必要と考える。</p>	全国農業協同組合中央会	農林水産省

番号	受付日	所管省庁 への検討 要請日	提案事 項	提案の具体的内容等	提案主 体	所管 官庁
5	2月10日	3月5日	臨床検査 業務など について の獣医療 行為の緩和	産業動物に関わる獣医師は、日本国内に口蹄疫等の重要疾病の侵入を防ぐことや、生産性を阻害する疾病の予防対策の責務を負っているが、慢性的な要員不足の状態となっている。 そのため、産業動物の診療行為の一部(超音波妊娠検査、採血、除角、去勢、注射)を獣医師の指示のもとで獣医師以外の者が行える制度(例えば、資格・講習など)の導入をすべき。	全国農業協同組合中央会	農林水産省